

宮沢和史さん講演会

“島唄”に込めた想い

～悲惨な沖縄戦を伝えたくて～

宮沢和史さん

1989年にTHE BOOMのボーカリストとしてデビュー。

2014年THE BOOM解散後、しばらく充電期間を持ち、2018年より歌手活動を再開。

2022年は代表曲「島唄」を発表して30年・沖縄の日本復帰50年にあたり沖縄と日本本土で精力的に音楽活動を展開。

「島唄」はアルゼンチンの音楽賞を3部門受賞し、今なお広い地域で愛されている。現在、沖縄芸術大学で非常勤講師を務める。

2026年
2月17日(火)

午後6時～8時
(午後5時30分開場)

枚方市総合文化芸術センター
関西医大 小ホール

京阪枚方市駅下車 徒歩5分

※ 駐車場(有料)には限りがあります。
公共交通機関のご利用を。

無料

先着300人
要申込

第1部 (午後6時～6時30分) 平和学習の発表

枚方市の小学校では修学旅行で広島へ行き、平和への想いを学んでいます。今年は、蹠跣小の児童が合唱で、藤阪小の児童が動画で平和学習の取組発表をします。小ホールホワイエでは、東香里中の生徒が制作した平和新聞や、蹠跣小の児童が制作した平和学習ポスターを展示します。

第2部 (午後6時30分～8時) 宮沢和史さん講演・演奏

1992年に発表した代表曲「島唄」。この名曲の歌詞に描かれた、サトウキビ畑での男女の出会いと別れ。この歌詞の裏に込められた沖縄戦の悲惨さと平和への願いについてお話しいたします。

申込
問合せ

1月14日(水) 午前9時から右記コード・市ホームページにある専用フォームで申し込み。

インターネット環境がない方等は電話申し込み可。

手話通訳・要約筆記・保育(生後6カ月以上の未就学児で先着5人)は2月3日(火)までに要申し込み。

枚方市人権政策課 電話:072-841-1259 FAX:072-841-1700



申し込み専用フォーム